

技術研究 WG活動における自主研究等/技術普及 情報発信・共有『航空レーザ測量データポータルサイト』の更新

当協会が、協会Webページ等で発信している多数の情報の中から注目していただきたい公益目的事業活動に関する内容をピックアップ!第6回は技術研究 自主研究活動の中で、航空レーザWGが取りまとめ、2007年から当協会のホームページで公開している『航空レーザ測量データポータルサイト』の更新について紹介します。

◆測技協が実施する7つの公益目的事業活動

公益目的事業「測量調査技術の高度化とその普及」	
(区 分)	(事 業 内 容)
1	技術研究  共同・受託研究 技術委員会部会WG活動における自主研究等 Pick up! 外部委員会等
2	技術普及  発表会・セミナー等開催 機関誌・技術図書発行 情報発信・共有、人材育成支援 Pick up! 測量継続教育 (CPD)
3	地理情報の標準化 ISO/TC 211国内審議団体の活動 地理情報JIS原案作成 地理情報標準の普及
4	地理情報認定資格 地理情報標準認定資格 (S-GI-Cert) の運営
5	品質検定 測量成果品質検定/「測量成果品質管理」優良表彰
6	災害時緊急撮影 協定に基づく対応/訓練
7	表彰 優秀技術論文/優秀発表

◆航空レーザ測量データポータルサイトについて

航空レーザ計測による高精度な標高データの利用促進を目的に、国土地理院の「電子国土」を採用した「航空レーザ計測アーカイブズ」として2007年にスタートしました。会員企業が実施した基本測量、公共測量（公共測量申請案件）の高精度標高データ計測範囲と各社のアーカイブの範囲を公開しています。

サイトに掲載する情報の管理・計測領域の追加更新等は、当協会の公益目的事業 技術研究におけるWG活動である航空レーザWGが行い、当協会が測量調査成果の技術普及 情報発信・共有によって公的に寄与することを目的に公開しています。

2017年に「地理院地図」の採用、表示速度の向上、検索条件の簡易化などの改良を図る大規模なリニューアルを行い、その後も更新と改良を続けながら、航空レーザ測量成果の所在や整備領域に関する情報としてご利用頂いています。

・2024年度成果データを搭載した航空レーザ測量データポータルサイトの更新のポイント！

1：複数検索が可能になりました

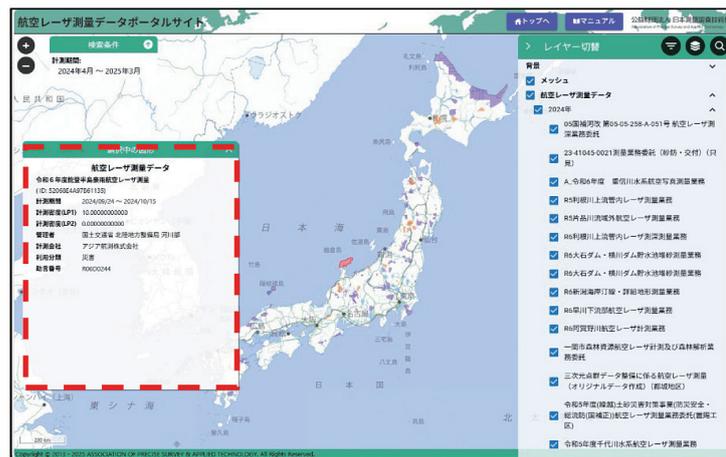
領域横断的なデータの増加およびALBによる計測が増えたことを踏まえて、「地域」「計測会社」「機材」の各項目において複数選択による検索機能を追加しました。



2：2024年度成果データを反映しました

2024年度の成果データ（2024年4月～2025年3月の計測データ）を新たに追加公開しました。ポリゴンをクリックすると①業務名②計測機関③計測密度④管理者⑤計測会社⑥利用分類⑦公共測量の助言番号の情報が表示され、会員企業が実施した最新の計測情報をご確認いただけます。

航空レーザにより取得された高精度な3次元地形情報は、防災・災害対応をはじめ、社会インフラの維持管理、都市計画、森林管理、文化財調査など、多様な分野で活用が広がっています。本サイトでは、航空レーザ測量の整備範囲や成果の諸元に関する情報を掲載しており、これらのデータがより幅広くご利用いただけることを期待しています。



■航空レーザ測量データポータルサイト
https://sokugikyo.com/laser_portal/

